

HM-101 2010年モデル～ 運転モードランプ仕様変更

【超音波噴霧器 HM-101】の「2010年モデル」以降、『運転モードランプ』の仕様を変更させていただきます。

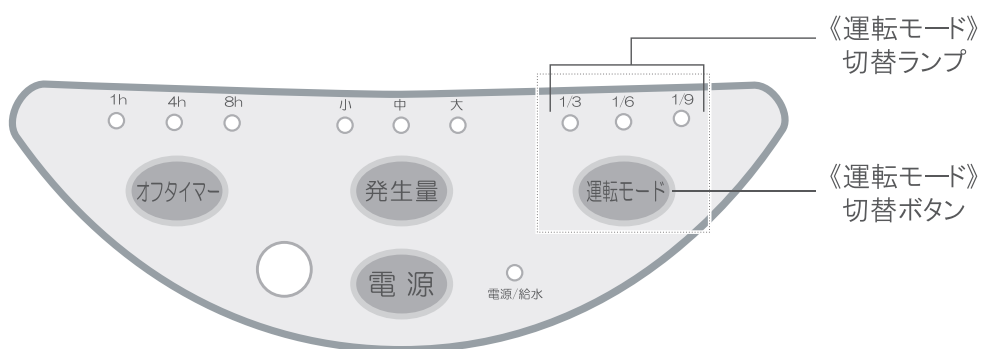
【2010年以降モデルと従来モデルの見分け方】

- 本体底面シールの「Serial No.」の数字の先頭が『10』以降がついている製品が「2010年以降モデル」です。

例) Serial No.10***** (2010年モデル)、Serial No.11***** (2011年モデル)
Serial No. A12***** (2012年モデル)

仕様変更箇所

操作パネル



- 運転モードランプが点滅中は「噴霧中」、点灯中は「休止中」です。

■3分・6分・9分の休止中で霧が出ていないのか、故障で霧が出ていないのかがわかりにくかったので運転モード設定中の様子がわかるように改良しました。

運転モード

■HM-101は液体の消費を大幅に抑えるため、間欠運転機能を搭載しています。

- ランプ点灯 「1/3」→1分噴霧・3分停止
「1/6」→1分噴霧・6分停止
「1/9」→1分噴霧・9分停止

※この動作を繰り返します。

※噴霧中はランプが点滅します。

- ランプ点灯なし →「連続」常に噴霧します。

※初期状態はランプ点灯なしの「連続」です。

■星光技研サービスセンター

TEL : 026-243-4055 / FAX : 026-244-3455 / ホームページ : <http://www.seiko-giken.jp>

HM-101_PRDT-NEWS_120215